

高山西ロータリークラブ 創立1966年1月15日

例会報告 Rotary



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 鴻野 幸泰
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 向井 公規
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 田邊 淳

第2670回例会 令和4年6月17日
クラブアッセンブリー、退任挨拶

<会長の時間>

本日の会長の時間は、後程の退任挨拶に替えさせていただきます。

<幹事報告>

<受贈誌>

高山RC (会報)、米山記念奨学会(ハイライトよねやま 267)

そして担当例会を11月12日に行いました。『SDGs』について私が話をさせて頂きました。大変つたない話で申し訳なく思っておりますが、今地域社会で、また企業においても取り組まなければならない大切な事として、関心が広がっています。皆さんの会社や家庭においても、考えて行くきっかけにして頂ければ有り難く思います。

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
29名	-	29名	34名	85.29%

奉仕プロジェクト部門長 塚本 直人

奉仕プロジェクト部門は職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会、ロータリー財団委員会、そして米山奨学委員会の6つの委員会で構成されています。残念ながら、コロナ禍では実施できた事業は限られますが、青少年奉仕委員会の「キャリア教育を考える会」出前講座は松倉中学校にて実施することができました。生徒たちからの熱い思いが感じられる感想文はとても印象に残りました。



この部門としての活動とは言えませんが、国際ロータリー財団補助金事業は、鴻野会長の信念が実現されてとてもよかったです。本来の事業はできませんでしたが、延期して行なった作品展示会は向井幹事の会社スタッフのご協力ご支援もあり素晴らしい作品展示ができ、子どもたち、ご父兄にも大変喜びました。高山西ロータリークラブの活動を市民の皆様にご存知いただく良い機会となりました。

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

米山奨学委員長 岡田 賛三

コロナ禍により担当例会も無くなり、また皆様に寄付をお願いする活動も行えませんでした。しかし特別寄付が0という訳にもいかないと、会長にお気遣いを頂き7万円のご協力をいただいた事に感謝申し上げます、米山奨学委員会の報告に代えさせていただきます。ありがとうございました。



ニコニコ委員長 門前 庄次郎

こんにちは、ニコニコ委員会です。副委員長に松田さん、そしてクラブ運営管理部門の皆さんにお手伝い頂きました。

基本方針としましては、「会員相互の好意と友情を深める様なメッセージ、また嬉しかった事、心に響いた事などを披露することにより、喜びを共有し、親睦の和を深める場とする。」としました。

今年度もコロナによる休会や持ち出し例会もあり、投稿頂ける例会は22回で、約48万円、平均20人に投函頂きました。これは5月までの集計なので今月が入ればもっと多くなると思います。沢山の協力有り難うございました。来年度初めに最多投函等の表彰をさせて頂きたいと思っています。自分は沢山貢献したぞ!とお思いの方は楽しみにして下さい。また、相乗りテーマの作成を当番委員さんにお願ひしましたので、幅広い視点からの内容になったと思います。委員さんの協力にも感謝いたします。



職業奉仕委員長 新井 典仁

皆さん、こんにちは。わたくし只今、休会させて頂いております、長らく皆様にお会い出来ていない状態ですが、ズーム越しではありますが、皆様の元気なお姿を拝見させて頂き、とても感謝しております。有難うございます。

今年度の職業奉仕委員会の活動ですが、「職業奉仕活動を通じて、会員各位のより高い倫理の向上に努める」という基本方針のもと、職場訪問とコロナ禍の影響がある職業の支援策を考える担当例会を予定しておりましたが、残念ながらコロナ禍の影響によりまして、ともに中止となってしまいました。来期こそは、活動出来ることを願ひたいと思います。以上です、有難うございました。



例会報告

国際奉仕委員長 榎坂 純一

今年度国際奉仕委員長を拝命しましたが、コロナ禍そして自身が休ませさせていただき状況となり、思ったような活動が出来ず大変残念でした。しかし12月17日の担当例会において、ゲストの飛騨高山フードバリアフリー協議会長清水大地様より「食のバリアフリーという国際奉仕」というテーマでお話いただいた事は、自分自身も国際奉仕について新たな視点を得た機会となりました。



ロータリー財団委員長 伊藤 松寿

ロータリー財団への寄付として、特別会費積立金より\$150×34名分を拠出しました。また別途マルチプルボールハリスフェローとして塚本直人さん、ベネファクターとして鴻野会長に、それぞれ1000\$ずつご協力いただきました。勉強会及び担当例会は、コロナ禍による休会により未実施でした。



退任挨拶

幹事 向井 公規

この一年、力不足の所が多々ありましたが、皆様のおかげで幹事を務めさせて頂いた事に感謝申し上げます。鴻野会長には至らぬ点ばかりでご迷惑をお掛けしたばかりか、何かから何まで手をかけて頂きお礼を申し上げます。中澤さんにもご苦勞をお掛けしましたが、貴重なご意見を頂けたり、ご指導頂き誠にありがとうございました。



入会させて頂き10年が経ちますが、幹事をさせて頂いたことで、1年の活動内容やその流れ等が、今更ながら理解出来た1年でもございました。

今年度もまんえん防止措置等で、昨年の8月～9月、そして今年の1月～3月にかけて休会が続きました。会長と例会変更や中止を決断していく事は様々な悩みもございましたし、毎週例会が開催されることが当たり前だったことが普通ではないことだと、前々期・前期に続き、今期も感じた1年でした。

しかしここ最近、全国的に「3年振りに開催」という言葉をよく耳にするようになりました。まだまだ油断は許されないかとは思いますが、少しずつ日常が戻ってきていると実感します。

当クラブにおいても3年振りに、新緑例会が開催されました。後日野尻さんより、「一人当たり1本ワインを開けた計算になりますよ！」と聞き、それだけ参加された皆様が待ちに待った新緑例会であり1日だったのだと思います。準備を進めて頂いた杉山親睦委員長や野尻さん、楽しい親睦の時間をありがとうございました。

た。またクリスマス例会、新年家族例会も無事開催され、親睦交流の時間の貴重さを改めて感じました。

その中で、会長が最も力を入れられていた財団事業は、残念ながら当初の計画は断念せざるをえませんでした。しかし、規模を縮小してですが「手に手をつなごう作品展」が無事開催された事は非常に嬉しかった事でした。

また会員増強担当例会では、紀尾井町RCの大竹さん久保田さんに、初のオンラインにて会員増強に関する卓話を頂きました。そういったご縁もあり、先月には会長、伊藤さん、内田さんと共に、紀尾井町RCにメイクアップをさせて頂きましたが、とにかく活気がある印象でした。会員増強は通年の課題ですが、人数が少なくても更に活気が出るにはどうしたら良いのか？という事も考えさせられました。また今期の誕生日プレゼントとしてお渡ししました観光名刺も、みなさま興味深々で、それがきっかけでお話されてくる方も多くみえ、提案頂きました会報・雑誌・広報委員長の田辺さん誠にありがとうございました。恥ずかしながら今回初めてメイクアップをさせて頂き、例会運営の違いも見え、クラブの数だけ例会運営の数があるのだとも感じましたし、何より、普段は出会えない方との出会いや、またその方々の貴重なお話を伺える機会でもあり、クラブ内の親睦も大切ですが、他クラブの方の親睦も大切と感じたメイクアップでした。

次期垣内会長・大村幹事も、先日オンラインテスト例会が行われましたが、コロナ禍や出席の仕方の対策以外でも、オンラインを通じて、外部の方とご縁も深まる機会になるのではないかと楽しみです。

最後になりますが、鴻野会長は今年度「ファイト！行動するロータリー」を指針に掲げられ、それに沿って先ほどお話ししましたような活動を行いました。微力になっていたら幸いです。本年1年誠にありがとうございました。



会長 鴻野 幸泰

「ファイト！行動するロータリー」のスローガンのもとに1年間、高山西ロータリークラブの会長を務めさせていただき本日の例会が本年度最後の例会となりました。例会については、新型コロナの影響で計画していました例会が11回休会となりましたが特別例会を2回、理事会の承認を頂き開く事が出来ました。

例会報告

コロナ禍ではありましたが12月25日には、クリスマス例会と伊藤松寿さんの在籍45年の祝いができました。1月9日には、新年家族例会を2年ぶりに開く事ができてたいへん皆さんに楽しんでいただきました。そして5月22日には、新緑例会で真徳高ロープウェイと山のホテルにてソムリエの野尻さんのはからいでワインの会を開く事が出来てたいへん皆さんに喜んでいただき嬉しい一日でした。

今年度は、会報雑誌、広報委員長の田辺さんの発案で観光カード名刺を社会奉仕委員会との合同事業で皆様方に誕生日プレゼントとしてお贈りさせていただきました。

財団補助金事業については、知的障害保護者会手に手をつなごうの会の役員の方々や飛騨世界文化センターで作品展示、ステージショー、縁日、映画を開催する予定でしたが新型コロナによるまん延防止により中止をしました。しかし2月に文化会館で作品展示だけ開催をさせていただきました。コロナ禍であまり十分な活動ができませんでしたが、1年間誠にありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●鴻野 幸泰さん、向井公規さん

いよいよ今年最後の例会となりました。長いと思っていた1年間も、終わりを迎えるとあっという間だった様な気がします。コロナ禍での休会もございましたが、各事業や親睦を深める行事が行えた事は大変嬉しく思います。こうして無事年度末を迎えられたのも、皆様のお蔭と感謝しています。有難うございました。そして事務局の中澤さんには色々とお世話になり有難うございました。

●門前 庄次郎さん

先週の例会は、名古屋にてリモートで参加しました。時間がなくバタバタしていたので、15分位でサンドイッチを頬張りながらのちょっと失礼な参加になりましたが、会長のお話しもしっかり聞け、例会場の雰囲気も伝わり良かったです。これから出張の折などで時間がある方は、リモート参加をお勧めします。

●門前 庄次郎さん

娘が札幌に嫁ぎましたので、逢いに行って来ました。段取りは娘がしてくれましたが、偶然泊まるホテルが「京王プラザホテル札幌」だったので、中島さんにその事をチラッとお話ししたら、新婚さんが泊まる様な素敵な部屋にグリードアップされていました。思いかげずの広い部屋とバスルームでゆったりと過ごす事ができ、快適で楽しい4日間となりました。さり気なく気遣いを頂いた中島さんに感謝申し上げます。有難うございました。

●井口 大輔さん

6月12日(日)第201回はぐるま会が無事開催されました。訳も分からずやらされた3回の当番も皆様のご協力にて何とかやりきる事が出来ました。また今期より賀寿祝いに『喜寿』『傘寿』他もお祝いする事となり、当会からも3名の方にお祝いをお渡しさせていただきました。当日大変なスコアで無くした玉代をカンパして頂きたいです。とはいえ1年間ありがとうございました。

●阪下 六代さん

鴻野幸泰会長、向井公規幹事には、この一年間大変お世話になりました。見事なクラブ運営で、楽しく有意義に過ごさせていただき、本当にありがとうございました。

●塚本 直人さん

いよいよ最終例会となりました。鴻野会長、向井幹事には1年間お世話になりありがとうございます。コロナ禍ではありましたが、延期されたロータリー財団補助金事業が開催でき、多くのお子さんご父兄に喜んでいただけたことが印象に残っています。1年間お疲れ様でした。

●岡田 賛三孝さん、挾土 貞吉さん、内田 幸洋さん、斎藤 章さん、古橋 直彦さん、米澤 久二さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、塚 和信さん、垣内 秀文さん、下屋 勝比古さん、田邊 淳さん、松田 康弘さん、野尻 陽子さん、中島 一成さん

本日は今年度の例会、最後の日です。鴻野会長、向井幹事、1年間本当にお疲れ様でした。会を引っ張って頂き感謝しております。本当にありがとうございました。



鴻野幸泰会長、向井公規幹事、一年間大変お世話になりました。そして垣内秀文会長エレクト、大村貴之副幹事、次年度どうぞよろしくお願い致します。